



なかよし



高岡市立五位小学校
第1学年だより
NO. 3
令和7年6月



アサガオのパパ・ママになった1年生



生活科の学習でアサガオを育てることを伝えました。「いろいろな色があるんだよ」「2階まで伸びるんだよ」「まっすぐ伸びるんじゃなくて、くねくねして伸びるんだよ」子供たちは、保育園や家でアサガオを育てたり見たりしたことを黒板に絵まで描いて話し始めました。「早く育てようよ」と子供たちの意欲は、高まりました。そこで、①アサガオの種は土に撒き、水をかけると命が芽生えること(命)②自分のアサガオは、自分で育てること(責任)、③自分が育てるアサガオの数だけ種をまくこと(自己決定)を伝えました。

アサガオのパパ・ママになってあげたいことは何かを聞いたところ、「ご飯(水)をあげなくちゃ」「お風呂に入れてあげなくちゃ」「勉強を教えてあげなくちゃ」「遊んであげなくちゃ」と、子供たちは自分が家でしてもらっていることを次々に話し始めました。子供たちの発言の中で心に残ったのは、「お布団をかけてとんとんしてあげなくちゃ」という発言です。自分が寝るとき、毎晩寝かしつける家族の方に優しくしてもらうことが、心の安心につながっているのです。子供たちにとって一番納得のいく話のようでした。そこで、アサガオの種を撒く、ベッドをつくる(プランターに土を入れる)ことから準備を始めました。どの子供もプランターにそっと土を入れていました。

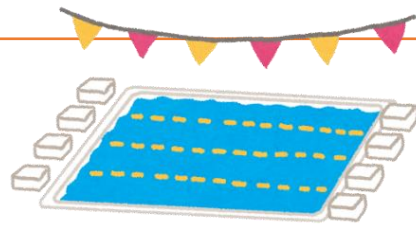
撒く種の数を決めるにもいろいろな意見が出ました。たくさんの花を咲かせたいから多くの種を撒きたいと話す子供。大事に育てたいからこそ1粒だけ撒きたいと話す子供。大きな花を咲かせたいから撒く数を減らしたいと考える子供。

1年生のアサガオ栽培が、スタートしました。



☆ プール開きについて☆

子供たちが楽しみにしていたプールがようやく完成します。天候や気温を見て水泳学習を始めますので、以下の準備をお願いします。



【準備するもの】

- ・水着(水泳学習に適したシンプルなデザインのもの)・ゴーグル(必要な人のみ)・ビニール袋(濡れたものを入れる)
- ・バスタオル(ゴムを通したスカート状のもの)・水泳帽子(学年カラーオレンジ色)・替えの下着・靴下(必要な人のみ)
- ・ラッシュガード(必要な人のみ、フード無)

【お願い】

- ・耳垢は取り、爪は短く切る。・耳や鼻、目の病気を治しておく。
- ・ヘアピンや絆創膏、ミサंगाは外す。(絆創膏が必要なけがの人は入れません)
- ・長い髪はしばって、全て水泳帽子の中に自分で入れられるようにする。
- ・水着、帽子、タオル、下着、靴下、ビニール袋等の全ての持ち物に記名する。
- ・ゴーグルを着用する場合、ゴーグルの着脱、調整が自分でできるようご家庭で練習をお願いします。
- ・プールに入れない場合は、必ず連絡帳でお知らせください。また、ご心配なことがあれば担任までお知らせください。



☆ 小学校3・4年生で運動神経が決まる！

先日行われた親子活動にご参加くださりありがとうございます。ご多用の中、準備を進めてくださった1学年委員さん、改めて感謝申し上げます。

早速、体育の時間に、反復横跳びを行いました。家族の方と練習した成果が表れ、子供たちはリズムよく運動していました。家の人との触れ合いや遊びが、子供たちの体づくりに大きく関わっていることが分かりました。他のスポーツテストにも成果が出るのではないかと楽しみにしています。

以前、筑波大学でコーチ学を学ばれた方から、運動の3要素(体力、運動能力、運動神経)のうち、「運動神経」は、小学3・4年生までに決まるとお聞きし、驚いたことがあります。遊びやアスレチック等の運動をたくさんすることで、体幹が自然に養われるそうです。また、けがの防止にもつながるそうです。

